

MaaS 社会実現に向けた WHILL 株式会社との資本業務提携について

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長 グループ CEO 小宮 暁、以下「当社」)は、今後の MaaS (Mobility as a Service) 社会の進展を見据えた保険商品・サービス開発や、超高齢化社会における移動手段の確保・普及を目的として、今般、WHILL 株式会社(代表取締役兼 CEO 杉江 理、以下「WHILL 社」)と資本業務提携いたしましたので、お知らせします。

1. 背景

出発地から目的地までを、快適かつシームレスに繋ぐ「MaaS」移動サービスの実現に向け、昨今「ラストワンマイル」領域の重要性が高まっています。

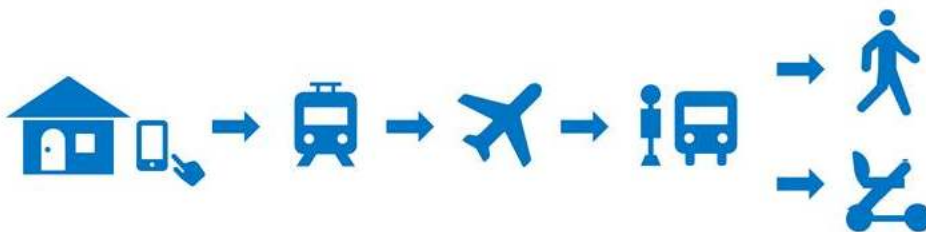
我が国の 65 歳以上人口が 3,500 万人を超えて 75 歳以上はこの過半を占める中、運転免許返納者数は 2 年連続で 40 万人を超え、歩くことはできるものの一定距離以上の歩行を困難と感じる方は、国内だけでも約 900 万人にのぼると推計されています。

こうした環境下、今後ますます近距離移動モビリティ(建物・施設内を含む)へのニーズ拡大が想定され、特にシニア層への移動手段提供は大きな社会課題となっています。

WHILL 社は、MaaS 領域において「最後の1ピース」となることを目指したスタートアップで、誰もが乗りたくなる斬新なデザイン、高い走行性能、IoT/自動運転技術を以って、この領域に特化した取組み(パーソナルモビリティ事業・MaaS 事業)を行っています。

当社としては、安心・安全な地域モビリティ社会の構築に向けて、MaaS 社会に適した新たな保険商品・サービスの研究・開発を進めるため、今般、WHILL 社と資本業務提携することにいたしました。

(ご参考)MaaS 概念図



※MaaS とは、ICT(情報通信技術)によってマイカー以外の交通手段をクラウド化し、あらゆる移動を 1 つのサービスとしてシームレスに繋ぐ新たな「移動」の概念です。例えば、自宅から目的地まで、複数の交通手段に跨る場合でも、スマートフォンアプリで、最適な交通手段の検索・予約・決済を一括して行うことが可能になります。

2. 取組み概要

当社と WHILL 社は戦略的パートナーシップに基づき、昨今、多くの地域・様々な形態で実施される MaaS 実証実験への参画を図ってまいります。ここで得られる人々の移動データ・分析結果に基づき、将来的な MaaS 社会の進展を見据えた新しい保険の形「Pay How You Move(商標登録申請中)」の研究を進めてまいります。

こうした取組みを通じて、当社としては超高齢化社会に伴う社会課題解決と共に、ユーザーの利便性や Quality of Life の向上など、安心・安全な地域モビリティ社会の構築に向けた貢献を図ってまいります。

<WHILL 社パーソナルモビリティ>

Model C(電動車椅子)



自動運転車椅子



■ WHILL 株式会社の概要(<https://whill.jp/>)

(1) 社名	WHILL 株式会社(ウィル)
(2) 本社所在地	神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-1-40
(3) 代表	代表取締役兼 CEO 杉江 理
(4) ミッション	「すべての人の移動を 楽しく スマートにする」
(5) 主な事業内容	パーソナルモビリティ事業、MaaS 事業
(6) 従業員数	約 200 名(グループ全体)
(7) 設立年	2012 年 5 月

以上